

平成 28 年 4 月

平成 27 年度 学校関係者評価報告書

学校法人 守末学園

仙台ヘアメイク専門学校

平成 27 年度 学校関係者評価について

学校法人守末学園仙台ヘアメイク専門学校は、平成 11 年の開校から昼間・通信の両課程を合わせて約 3000 名の卒業生を美容業界に輩出しました。この間、業界と美容を志す人々を結びつけ、双方にとって有益となるよう、教育内容の改善を図り、現場から必要とされる人材の育成に努めてまいりました。

本校では、この度職業実践専門課程の指定を受けることをとおして、より良い学校運営を実施することを目指して、学校評価に取り組みました。

学校自己評価を基に、初めての学校関係者評価を学校関係者評価委員会にお諮りし、貴重なご意見やご指導をいただきました。誠にありがとうございました。

今後とも、教育の質の向上にこの評価の結果を生かしてまいります。

1 学校関係者評価委員会

(1) 学校関係者評価委員

扇 功 氏 藤倉設備工業株式会社 取締役会長(委員長)
石 山 敬 貴 氏 東北大学・大学院農学研究科 博士研究員(副委員長)
守 末 佳 奈 氏 株式会社紀生 取締役ブライダル事業部長
高 橋 隆 義 氏 株式会社ビューティソフト開発 仙台支店長

(2) 事務局

守 末 紀 生 理事長・校長
守 末 な み 副校長
倉 橋 浩 志 事務長
高 橋 利 之 美容本科長
板 橋 智 子 ビューティービジネス科長

2 対象期間：平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

3 実施方法、公表

- (1) 校内の「自己評価委員会」で「平成 27 年度 学校自己評価報告書」を作成しました。
- (2) 学校関係者評価委員会を開催し、委員に「平成 27 年度 学校自己評価報告書」を配布し、事務局より説明し、学校関係者評価委員からご意見をいただきました。
- (3) (2)を「平成 27 年度 学校関係者評価報告書」としてまとめました。
- (4) 評価結果の公開は、本報告書をホームページに掲載することにより行います。

4 評価項目に対する評価

評価項目別に委員からの評価、意見、提案を報告します。

評価は、4～1の4段階で表します。

段階	4	3	2	1
評価	適切	ほぼ適切	やや不適切	不適切

評価項目1 教育理念・目標

評価：4

- ① 教育理念に目的と育成人材像も記載されていて、明確である。
- ② 社会の変化に対応した将来構想の策定は、学校の存続に係る重要事項である。
- ③ 連携する企業との関係を、もっと活用する方策を検討する必要があるのではないか。

評価項目2 学校運営

評価：3

- ① 少子化は雇用面にも影響している。人材の採用と育成は多くの企業の課題である。
- ② 情報システムのメンテナンスは、費用対効果を勘案しつつ、計画的に行う必要がある。
- ③ 組織としての意思決定プロセスは、危機管理の際に重要となる。

評価項目3 教育活動

評価：4

- ① 厚生労働省と文部科学省の双方のルールに則した運営を継続することが重要である。
- ② 習熟度が不足する学生に対する指導法の検討を要する。
- ③ 連携する企業との協力関係を継続することが重要である。

評価項目4 学修成果

評価：3

- ① 美容師国家試験合格率100%達成は、学生と就職先企業双方にとって有益である。
- ② 退学率の低減は、学生・保護者・学校の三者にとって有益であるから、早目の対応をお願いしたい。
- ③ 卒業生の組織化を進める方策の検討をお奨めする。

評価項目5 学生支援

評価：3

- ① 心身両面の健康管理をサポートするには、それなりの投資が必要になる。教職員スタッフが、個々の学生に目を配り、早目の対応を心がけてほしい。
- ② 高校との連携は、募集活動の一環としての位置づけが第一なのは理解できるが、社会貢献の側面も考慮すべきではないか。
- ③ 学生は学校で過ごす時間が長い。担任が配慮し、様々な相談に応じることは安心感を生む。担任の活動を組織的に支援する仕組みはあるのだろうか。

評価項目6 教育環境

評価：4

- ① 視聴覚設備の増設によって、学習効果の向上を図り、国家試験合格率等の上昇につながるような活用を期待します。
- ② 校舎内に美容所を設置していることは、学生にとって負担軽減になるが、ホームだけで実務を学ぶことは、アウェイの状況に置かれた場合、実力を発揮できるだろうか。

評価項目7 学生の受け入れ募集

評価：4

- ① 今後も適正な募集活動が続けることを望みます。
- ② 卒業生の国家試験合格率や就職率等の数字を見ると、学納金は妥当な額と思います。

評価項目8 財務

評価：4

- ① 財務状況及び会計監査は適正なものであり、今後も財務基盤の安定のために、少子化を前提に、支出に注意し、メリハリのある予算編成・執行を続けてください。
- ② 財務状況はホームページ上で公開されており、情報公開が実行されている。

評価項目9 法令等の遵守

評価 4

- ① 法令等の遵守と個人情報の保護については、適切に周知され、遵守されており、今後も継続してください。
- ② 自己評価によって明らかとなった問題点を改善することは、学校運営を改善することにもなります。
- ③ 自己評価の結果についても適切に公開されている。